

# 【第1回ZET-college】消費者の行動変容から導くカーボンニュートラル

京都府では、「ゼロカーボンものづくりによるゼロカーボンまちづくり」を目指し、「ZET (Zero Emission Technology) -valley」構想を推進しています。  
ゼロカーボンを通じた持続可能なまちづくりを目指すにあたっては、府民の方々や自治体、企業などの様々なステークホルダーとの共創・協働が重要です。  
京都府ではその出発点として、今年度も府民の方々や自治体向けの勉強会「ZET-college」を開講します！

今回は、商品やサービスのCO2相当量の“削減率”を「デカボスコア®」として可視化し、生活者の脱炭素アクションの支援をされているEarth hacks社の関根様と、環境に配慮した植物由来のバイオプラスチック「PlaX™」と自社ブランド「bio」を展開されているBioworks社の小栗様をお迎えし、『消費者行動をカーボンニュートラルに導くしかけ作り』をテーマにご登壇いただきます！

## 開催日時

令和5年12月12日（火） 11:00～12:00

## 開催方法

オンライン（zoom） | 事前登録制

## ご登壇者の紹介

### 関根 澄人 氏

（Earth hacks 代表取締役社長CEO）



東京工業大学大学院生命理工学研究科修了。  
細胞学を研究しながら、生物多様性や地球温暖化など環境問題を伝えていくことを仕事にしたいと思い、09年に博報堂に入社。  
入社後は映画配給、動物園、製薬会社、飲料メーカーなど様々な企業のブランディングやコミュニケーションを担当。  
18年に博報堂従業員組合中央執行委員長を経て、20年4月から三井物産のエネルギーソリューション本部に3年間出向。  
22年にEarth hacksを博報堂と三井物産の共同ビジネスとして立ち上げ、23年にEarth hacks株式会社を設立。23年5月より現職。

### 小栗 周作 氏

（Bio works クリエイティブコミュニケーション部 マネージャー）



大手アパレル、スポーツメーカー、ライフスタイルブランドなどファッション業界数社を経て2021年よりBioworksに参加。ブランディング、コミュニケーション戦略を担当し、事業活動をクリエイティブに解釈することで、新しいビジネスの芽を見つけ出す。

■ お申込み・お問い合わせはこちら：<https://go.techblitz.com/zetcollege-1-231212/>